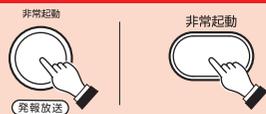


個別棟 非常時の操作手順

電話などで火災の情報を入手したとき

手動で起動

非常起動スイッチを押す。



● 火災表示灯点灯

放送階選択スイッチまたは一斉放送スイッチを押す。



発報放送または火災放送が流れます。

※ 起動した機器や火災放送移行タイマーの設定によっては自動的に火災放送が開始されます。

火災のとき

火災表示灯が点灯している棟の火災放送スイッチまたは非常起動スイッチを押す。



火災放送 ▶ 「火事です。火事です。(○階で) 火災が発生しました。落ち着いて避難してください。」

※ 一定時間経過すると、すべての階に放送されます。(一斉移行タイマー)

マイク放送をする

フロントマイクのトークスイッチを押して放送する。必要に応じて放送階選択スイッチを押し、他の放送階を追加する。



ご注意：本手順書は機器の近くの見やすい所に掲示し、常日頃からその操作手順を確認し、いざというときに備えておいてください。

火災表示灯が点灯したとき

感知器、非常電話、発信機から起動

発報放送、火災放送、または火災音が流れます。

現場を確認する

火災でないとき

火災表示灯が点灯している棟の非火災放送スイッチを押す。



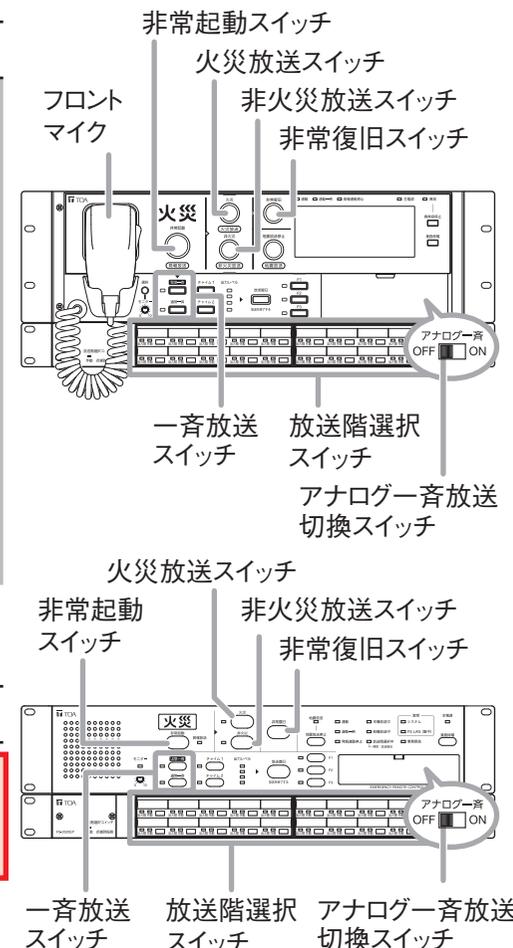
▶ 「さきほどの火災感知器の作動は確認の結果、異常がありませんでした。ご安心ください。」

非常放送を終了する

火災表示灯が点灯している棟の感知器などを復旧させてから非常復旧スイッチを押す。



● 火災表示灯消灯



※ 機器が正常に動作しない場合は、設定操作部扉を開けてアナログ一斉放送切替スイッチを「ON」にし、フロントマイクのトークスイッチを押すと、一斉のマイク放送ができます。

● 表示灯の状態

▶ 音声警報メッセージ